

・あなたの文化がここにある・

Feel

米子市公会堂・米子市文化ホール・米子市淀江文化センター総合情報誌

6月
2020



梅雨を楽しむ初夏

表紙絵デザイン

鳥取県立米子高等学校 3年 瀧山 千晶

6月はよく雨が降るので、てるてるぼうずが晴れにしてくれる絵にしました。色使いに気をつけて明るい雰囲気にしあげました。

アートプロジェクト in スワン広場



米子市文化ホール

米子市文化ホール「アートプロジェクト」をご紹介します。米子市文化ホール前を通った時カラフルな花壇があることに気が付かれた方も多いと思います。この多目的広場にあるカラフルな花壇は、地域の活性化を図ることを目的に実施している市民交流事業の一環として、米子高校美術部の皆さんが平成31年3月から4月にかけて、“文化芸術・白鳥・大山・日野川”などをテーマにしたデザインで装飾してくれたものです。



花壇に植わっている花も、毎年春と秋に米子高校の草花授業を選択している生徒が育てたものです。一つ一つ心をこめて植えられた植物を、私達職員が毎日お世話をしています。「花を植える」「育てる」「色彩を施す」という、とても小さなことかもしれませんが、地元の高校生との取り組みが地域を明るく盛り上げていくきっかけになればと思っています。一つ一つの花壇の花の配置も、生徒がそれぞれ花の特徴や色合いを考えて植えています。よく見るとそれぞれ個性があり楽しめます。今年も新しい苗を植えに来ってくれる予定なので、次回はその様子をお伝えする予定です。どうぞお楽しみに！

はな はな プロジェクト

米子市公会堂

米子市公会堂職員が育てる季節の花

米子市公会堂では、事務所前、公会堂前交差点の三角コーナー（看板がたっている所）を中心に、職員が花を育てています。米子市にお住まいの園芸家・山根博充さんに教えていただきながら様々な季節の花を育てています。事務所の玄関前にプランターを並べ公会堂花回廊（職員が勝手に名付けた）にしたり、イベント時に大ホール前に並べたりと、米子市公会堂にいらっしゃる皆様に楽しんでいただけたらと思っています。花を本格的に育てた経験のない職員ばかりでしたが、今では植え付けや草むしりもお手のもの。水やりも、花びらが痛まないように丁寧にしています。米子市公会堂を訪れた皆様に、花を通して交流できればと思っています。



▲ペチュニアの巨大な株



▲緑のカーテンで育てている西洋アサガオ



▲八重咲の水仙



▲チューリップは満開



▲写真上 / 公会堂事務所前の通路

ベストショット 写真館 3館の担当者が撮影したベストショットを紹介します！



米子市公会堂

大山ではありません。公会堂の自転車置き場脇の植え込みです。エビネが今年も咲きました。



米子市文化ホール

亀とカエルのブロンズ像に癒される♪どこにあるか分かるあなたは文化ホール通です。



米子市淀江文化センター

日本からはるか14,000km、南の果てにある南極大陸から来た石です。ハワイエで展示中。

チケット購入（予約）方法のご案内

8月2日（日）開演 / 14時
米子市淀江文化センター

新国立劇場 2019/2020 シーズン 演劇

願いがかなうぐつぐつカクテル

●チケット料金（全席指定・税込）

一般 4,000円 U18 1,500円

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、現在チケットのご購入は**予約**にて受け付けています。

●チケット予約 / 連絡先

米子市淀江文化センター
で予約希望のお客様



電話予約を実施しています。

米子市淀江文化センター
☎(0859) 39-4050

アルテプラザ
で予約希望のお客様



鳥取県文化振興財団
インターネット・チケットサービス
で予約を実施しています。

アルテプラザ
☎(0859) 38-5127

主催 / (公財) 鳥取県文化振興財団 / (一財) 米子市文化財団 特別後援 / 新日本海新聞社・中海テレビ放送
助成 / (公財) ごうぎん鳥取文化振興財団



山陰 おんがく



昭和のテレビやラジオで活躍した米子市出身の作曲家

高木 東六 (たかぎ・とうろく)

高木東六は、明治37年、米子市（当時、西伯郡米子町）に生まれました。大正13年に東京音楽学校（現・東京藝術大学音楽学部）に入学しますが、昭和3年に中退し、同年パリに留学します。スコラカントルム音楽院に入り、ピアノと作曲を学びます。昭和7年に帰国し、ピアニスト、作曲家として音楽活動を展開します。昭和15年作曲の「朝鮮幻想」は、満州新京交響楽団作曲コンクールで1位に入賞。代表作は昭和25年に大流行した「水色のワルツ」。人気歌手だった二葉あき子が歌い映画化もされました。作曲した曲は、オペラ、ピアノ曲などクラシックにとどまらず、舞踊曲やシャンソン、ポピュラー、童謡など多岐にわたります。「旧・米子市の歌」も作曲しました。また、文筆活動も積極的に行い、著書や新聞、雑誌等への寄稿も多数行いました。テレビやラジオへの出演も多く、NHKの音楽番組「あなたのメロディー」のレギュラーや、TBSの音楽番組「家族そろって歌合戦」で審査員を務めるなど活躍します。

76歳のとき、勲四等旭日小綬章を受章します。神奈川文化賞、横浜文化賞、出身地の米子市からは平成9年に市民栄光賞を受けました。平成18年に102歳で亡くなりました。

(鳥根大学教育学部教授 藤井浩基 / 監修)



舞台見学

ホール舞台の魅力
Feel編集部が取材!

今月のミッション
マイクの種類と用途を取材せよ!
～前編～



編集長! テレビを見ていた時に気が付いたんですけど、マイクって色々な種類があるんですね。手で持ったり、服につけたり。大きかったり、小さかったり……。どうやって使い分けしているんですか?



いいところに気が付いたわね! 米子市文化ホールの舞台にも色々なマイクがあるから取材してきなさい。

米子市文化ホールの舞台スタッフ 門脇功平さんにお話を伺いました。

米子市文化ホール舞台音響担当の門脇です。



マイクは、用途、音質、場所によって使い分けています。米子市文化ホールでは、8種類のマイクを主に使用していますが、今回はその中から2本ご紹介いたします。

まず、一番使用頻度の高いのが SM58 (SHURE 社)。通称「ゴーハチ」と呼ばれています。主にヴォーカル用やお話し用として、人の声を拾います。カラオケ用としても使っています。



「グリル」と呼ばれる銀色の先端部分を握りしめながら喋ると、せつかくの美声が聞こえづらくなりますよ。マイクから10cmくらい口を離して発音するのがベストです!



次は、「3点吊りマイク」です。天井近くでマイクがぶら下がっているのを見たことがありませんか?



拡大すると



▲米子市文化ホール / メインホール

音楽ホールには、「3点吊りマイク」というものがあります。これは、主に演奏会などの録音用として使用するものです。文化ホールでは、CMS-2 (sanken 社) のマイクを使用しています。コントローラーを使って、上下左右に吊り位置を動かしますが、催物ごとに位置を変えています。ベストな音質で録れる位置だったり、客席等のノイズが入ったりしないようにするためです。毎回、ベストポジションを探すのは大変ですね。

使用目的は違えど、「生の音や声を、どれだけ違和感なく聞こえるように、マイクを通してお客様に届けることができるか、そこを操作していくのがプロの仕事です。」と、この仕事における想いも聞かせていただきました。

文化ホール舞台使用時に何かわからない事がありましたら、何でもきいてください!



次はどんなミッションか?
新入職員 H の奮闘をご期待ください。

6月 イベント案内

※新型コロナウイルス感染症の影響で、掲載している催物の開催が予告なく中止・変更になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせ下さい。

公 米子市公会堂 文 米子市文化ホール 淀 米子市淀江文化センター おすすめ

日付	催物名	会場	時間	料金	主催
29日(月)	令和2年度第56回米子人生大学	文 メインホール	13:30～開講式 14:00～講座	年間受講料 1,000円	米子市教育委員会事務局生涯学習課 0859-23-5443

中止 **ランチタイムレコード** 6月9日(火) 12:15～14:00
LUNCH TIME RECORD 米子市淀江文化センター・イベントホール
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。

中止 **さなめ壽劇場 其之四** 6月29日(月) 14:00～15:00
無声映画「三朝小唄」上映とSPレコード鑑賞 米子市淀江文化センター・イベントホール
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。



プレイバック♪ 米子市音楽祭

過去の米子市音楽祭を中海テレビで一挙放送！
331ch パブリックアクセスチャンネル

●放送日

6/ 1(月)、2(火) 第60回米子市音楽祭「心の色を音にのせ」
米子市音楽祭60周年を記念し、米子市出身のジャズピアニスト松本哲平さん
作詞・作曲の米子市音楽祭の歌「心の色を音にのせ」を様々なアレンジで
演奏した様子をお送りします。

- 6/ 5(金)、6(土) 第61回米子市音楽祭 アカペラ・バンド
- 6/ 7(日)、8(月) 第61回米子市音楽祭 フリージャンル
- 6/15(月)、16(火) 第61回米子市音楽祭 合唱
- 6/20(土)、21(日) 第61回米子市音楽祭 JAZZ
- 6/29(月)、30(火) 第61回米子市音楽祭 アコースティック

昨年行われた米子市音楽祭の5ジャンルコンサートの様子をお送りします。

7/ 4(土)、5(日) 第47回米子市音楽祭

平成17年に行われた米子市音楽祭から、ゴスペルオーブ、レインボージャズ
オーケストラの皆さんの演奏を振り返ります。

●放送時間

各日程の6:00から27:00(翌日の午前3:00)まで、リピート放送



◇問い合わせ先 米子市音楽祭実行委員会事務局(米子市文化ホール) 0859-35-4171

SOUND lin
楽器・楽譜・楽器修理
楽器別(個人)レッスン
らぼん
米子市道笑町1-3 BMEビル2F
TEL(0859)34-5767

米子市文化ホール・米子市公会堂・米子市淀江文化センター
Feel -フィール-
友の会 会員募集中!
お得な特典が
入会したその日から
受けられます!
ぜひご入会ください!
**即日
入会OK**
米子市文化ホール・米子市公会堂
米子市淀江文化センター窓口にて受付中
●年会費：1,000円
●会員期間：1年間
(入会日から翌年の前日まで有効)
会員特典
●イベント情報誌「Feel(フィール)」を毎月お届けします!
●ホール3館の自主事業にお得な条件でご参加いただけます!
●市内レストランの割引! などなど、他にもたくさんの特典があります!